

【新製品】IaaS構築オールインワンソフトウェアCloudFrames vRunRを発売  
CloudFrames関連の技術資料を3本公開

Vol.030 2013/10/24

いつもお世話になっております。  
コアマイクロシステムズの吉政でございます。

先日発表しました、「CloudFrames vRun」ですが、お陰様で多くのメディアに取り上げていただきました。

あえて説明するまでもないですが、大きな市場を対象にするクラウドサービスは、規模の原理が働くので、どんどん低コスト化していきます。それはITに限らずどんな製品も含めて独占的な権利市場を除き、低コスト化が進んでいくものなのです。

仮に、差別化をするべく、何らかの付加価値サービスを立ち上げたとしてもクラウドの場合は、クラウドの上に乗っているサービスとなることが多いです。その場合、IaaSやPaaSの部分はより一層な高性能さと低コストさが求められません。結局これができないサービスは、多かれ早かれ顧客が流出していくことになります。

そこで、弊社はもっとハイパフォーマンスで低コストなインフラサービスを作るソリューションとして「CloudFrames vRun」を採用されることをご提案いたします。まずは以下の詳細をご覧ください、「CloudFrames vRun」の優位性をご確認ください。

詳細は以下をご覧ください。

<http://www.cmsinc.co.jp/news/2013/news201310180.html>

それでは今号も宜しく願いいたします。

## INDEX

### [News & Topics]

10月18日発表  
革新のIaaS構築オールインワンソフトウェアCloudFrames vRunRを  
2013年12月より発売開始

### Facebook

Facebookのページを運営しています。  
全ての最新情報をこのページでも告知します。宜しければイイネをお願いします。  
<http://www.facebook.com/core.micro.systems.inc/>

### [資料公開]

『クラウド時代の高効率データセンタソリューション「Cloud Science」』  
『BYOC (Build Your Own Cloud) 時代のCloud in a BOX Scale型IaaS構築  
オールインワンソフトウェア / CloudFrames vRUNリファレンス  
アプライアンス / vFrameシリーズ』  
『Build Your Own Cloud with Cisco UCS and CloudFramesR vRunR』

### [ストレージ・マーケティングコラム]

## 第十七回：CloudFrames vRun販売開始の背景

&gt;[ News &amp; Topics ]&lt;

[News &amp; Topics]

10月18日発表  
 革新のIaaS構築オールインワンソフトウェアCloudFrames vRunRを  
 2013年12月より発売開始  
 URL <http://www.cmsinc.co.jp/news/2013/news201310180.html>

解説：  
 今回はIaaS、PaaSのオールインワンソフトウェアの発表ということで、注目をいただき、インプレス、クラウドWatch、SmartGrid、ThinkIT、Yahoo! ニュース、ZDnet、CNET、朝日新聞デジタル版など10メディアに掲載されました。

クラウドWatch 掲載内容  
[http://cloud.watch.impress.co.jp/docs/news/20131018\\_619960.html](http://cloud.watch.impress.co.jp/docs/news/20131018_619960.html)

インプレスThinkIT 掲載内容  
[http://thinkit.co.jp/news\\_event/2013/10/23/4647](http://thinkit.co.jp/news_event/2013/10/23/4647)

関連のソリューション構成図、仕様、など詳細は以下のコーナーの資料をご覧ください。

&gt;[ 資料公開 ]&lt;

以下の3資料を公開しました。

- 『クラウド時代の高効率データセンタソリューション「Cloud Science」』
- 『BYOC (Build Your Own Cloud) 時代のCloud in a BOX Scale型IaaS構築  
 オールインワンソフトウェア / CloudFrames vRUNリファレンス  
 アプライアンス / vFrameシリーズ』
- 『Build Your Own Cloud with Cisco UCS and CloudFramesR vRunR』

下記よりダウンロードください。  
<http://www.cmsinc.co.jp/doccenter/index.html>

&gt;[ ストレージ・マーケティングコラム ]&lt;

## 第十七回：CloudFrames vRun販売開始の背景

近年ITインフラは単なる仮想化を超えて、一気にクラウド化の時代に突入しようとしています。このような中でパブリッククラウド（IaaS / PaaS）の利用が急速に進みつつありますが、セキュリティ問題やサービス継続性問題においてプライベートクラウドおよびハイブリッドクラウドの重要性が今まで以上に高まっています。

CloudFounders社のCloudFrames vRunはIAサーバをワンストップでIaaSインフラの構築を実現するオールインワン型のソフトウェアパッケージ（仮想SANレイヤ / VMwareインテグレーションレイヤ / マルチテナントネットワークレイヤ / VMセントリック統合マネージメントレイヤ）です。

従来IaaSインフラ構築は非常に複雑で機器コスト / 導入コストの負担が多大であるだけでなく、その後の運用 / 保守コストも非常に大きな負担になっています。

最近になりハードウェアアプライアンス型で類似の仮想プラットフォーム（Nutanixなど）が発表されていますが、クラウド化（IaaS構築）のためのレイヤ（vCenter / vCloud、CloudStack、OpenStackなど）は含んでおらず、最終構築には大きな負担とコストがかかります。

CloudFrames vRunではクラウドインフラ（IaaS）を構築するすべてのレイヤをオールインワンでパッケージ化し、バーチャルアプライアンスとしてESXi（VMware Essentialsが必要）で動作します。

シングルノードで最大200VM（近く400VM対応）を可能にし、ノード並列化によりリニアにスケールアウト化させることが可能です。また、ノード間でのVM単位のスナップショットベースのリプリケーションに対応することにより、拠点/広域DRに容易に対応することができます。ストレージレイヤの技術として階層キャッシュ技術に加え、次世代データ保護技術であるErasure Coding（クラウド/ビッグデータ向けRAID技術代替次世代技術）の先進的適用と重複排除やシンプロビジョニングなどのデータ効率利用技術も統合しています。

CloudFrames vRunにより、従来ではコスト的に不可能だったSMB（中小企業）マーケットにプライベートクラウド（IaaS）を提供できるようになります。さらに、クラウドデータセンタ事業者には、単一サーバ並列型の低価格クラウドインフラ（IaaS / PaaS）の短期間での導入を可能にします。

このコスト的にも機能的にもハイパフォーマンスな優位性が、日本市場で評価されると考え、弊社はCloudFrames vRunの取り扱いを開始しました。

CloudFrames vRunについては以下をご覧ください。  
<http://www.cmsinc.co.jp/news/2013/news201310180.html>

（編集：マーケティング・アドバイザー 吉政忠志）

CMS News Letterについては下記にバックナンバーをアップしています。  
<http://www.cmsinc.co.jp/mm/mailmagazine/index.html>

## 編集後記

先日、今年で9年目になる奥日光へのフライフィッシング釣行を終えました。今年66.5cmのニジマス釣り、自己記録を5mm更新し、目標まであと3.5cmに迫りました。記念すべき10年に目標の70cmを超えたいです。さて、今回発表した「CloudFrames vRun」ですが、年明けには続報があるそうです。年明けも楽しくなりそうです。乞うご期待！（吉政）

コアマイクロシステムズでは、お客様事例を募集しております。事例公開にご協力いただきましたお客様の社名やお取り組みを弊社のホームページや販促資料に記載し、皆様のビジネスの露出度向上に些少でも貢献出来ればと思います。お気軽に弊社担当までお申し付けください。

本メールマガジンの登録解除方法  
 このメールに対する登録解除は そのまま返信 でその旨をお伝えください。

本メールマガジンの送付先追加と送付先変更方法  
 このメールマガジンに そのまま返信 で下記の項目をCut & Pasteして項目を埋め、返信して下さい。

変更の場合、旧送付先：

030\_CNL

- ( 1 ) メールアドレス :
- ( 2 ) 氏名 :
- ( 3 ) 会社名 :
- ( 4 ) 部署名 :
- ( 5 ) 役職名 :

発行人：コアマイクロシステムズ株式会社 吉政 忠志  
(C) Core Micro Systems Inc., All Rights Reserved